

小学生・中学生のいじめにおける周辺の役割の諸相 (1)

—子どもたちの理由づけから予測する多様な傍観様態—

○西野泰代 (広島修道大学)

若本純子 (山梨大学)

キーワード: いじめ, 傍観, 小学生・中学生

問題と目的

学校や学級の中でいじめが起きる際には多くの児童生徒がその出来事を目撃しながら見て見ぬふりをする (Atlas & Pepler, 1998; Hawkins et al., 2001), 見て見ぬふりをする「傍観者」的な周囲の態度は「いじめの子」を支持することになる (森田, 2010), いじめを促すような行動をとる者が多くいる学級でいじめが頻発しやすいこと (Salmivalli et al., 2011) 等が示され, いじめの周辺部にいる子どもたち, 中でも傍観者の動向がいじめの重篤化を左右することが指摘されている。

いじめ場面に遭遇した際, 子どもたちはその場でそれぞれがいかに関与するかについてさまざまに葛藤することも示唆されているが (Salmivalli & Voeten, 2004), いじめの周辺部にいる子どもたちは, いじめを目撃した際に何を考え, どのような理由づけで自らの行動を選択するのだろうか。

本研究では, いじめ周辺部での傍観様態の多様性に注目し, それぞれの傍観様態とその様態へと至る理由づけについて検討することを目的とする。

方 法

2018 年 12 月, 中規模都市の教育委員会から協力を得て 5 小学校と 4 中学校に在籍する小学 4 年生から中学 3 年生を対象とした大規模質問紙調査を実施した。回収数は 2,997 (小学生 48.3%, 男子 51.9%, 不明 0.4%) であった。

調査内容は, 身体的攻撃と関係性攻撃が示された 2 つの仮想場面を設定し, 「上のような場面でどのように行動すると思うか」との教示で, 各場面傍観 3 項目 (「無視する」「見て見ぬふりをする」「教室から出ていく」と行動の理由づけ 11 項目に対して「あてはまる」から「あてはまらない」の 4 段階評定で回答を求めた。なお, 分析に使用した項目は調査の一部である。また, 本調査は所属機関の倫理審査と承認を受けて行われた。

結果と考察

2 場面の理由づけ各 11 項目について探索的因子分析 (最尤法) を行った。2 場面とも因子負荷量の低さで 2 項目が削除され, 2 場面とも同一の因子構造で 3 項目ずつから成る 3 下位尺度 (「自己防衛的理由」「情動的視点取得」「道徳的理由」) が得られた。各尺度の内的整合性は $\alpha s = .83 - .68$ であった。

2 場面の傍観各 3 項目の平均値は 1.88-1.54 であり, いずれの項目も 8 割ほどの子どもが「ややあてはまらない」「あてはまらない」と回答していた。そのため, 各傍観様態について「あてはまる」「ややあてはまる」を「1」, 「ややあてはまらない」「あてはまらない」を「0」と 2 値に変換し, 2 場面各 3 様態の傍観を目的変数, 3 つの理由づけを説明変数とする 2 項ロジスティック回帰分析を行うことで多様な傍観と理由づけとの関連を検討した。

その結果 (Table 1), 2 場面のいずれの傍観にも自己防衛的理由は正の効果, 道徳的理由は負の効果を示した。これは自己防衛的理由得点が高いほど各傍観が起りやすく, 道徳的理由得点が高いほど起りにくいことを意味する。情動的視点取得は, 身体的攻撃場面で教室から出ていくことに正の効果, 両場面での無視に負の効果を示した。これは情動的視点取得の得点が高いほど身体的攻撃場面で教室から出ていくことが起りやすく, 両場面ともに無視が起りにくいことを意味し, 情動的視点取得が攻撃形態によって異なる影響を及ぼす可能性が示された。オッズ比に注目すると, いずれの傍観様態でも他の理由づけに比べて自己防衛的理由の値が高く, いじめを目撃した際に子どもたちにとって最優先されるのは「自分に被害が及ぶのは嫌」「関わりたくない」といった自己防衛的理由であり, それらが道徳的理由よりも行動決定に大きく関わっている可能性が示唆された。

付 記

JSPS 科研費 18K03083 の助成を受けた。

Table 1 2 項ロジスティック回帰分析の結果

	身体的攻撃場面						関係性攻撃場面					
	無視する		見て見ぬふりをする		教室から出ていく		無視する		見て見ぬふりをする		教室から出ていく	
	B	オッズ比 95%信頼区間	B	オッズ比 95%信頼区間	B	オッズ比 95%信頼区間	B	オッズ比 95%信頼区間	B	オッズ比 95%信頼区間	B	オッズ比 95%信頼区間
自己防衛的理由	1.92 ***	6.80 5.70-8.11	1.71 ***	5.54 4.66-6.60	1.26 ***	3.54 3.04-4.11	1.51 ***	4.55 3.95-5.24	1.55 ***	4.71 4.07-5.45	1.26 ***	3.53 3.05-4.08
情動的視点取得	-0.30 ***	0.74 0.63-0.87	-0.04	0.96 0.81-1.14	0.18 *	1.20 1.02-1.40	-0.34 ***	0.71 0.62-0.83	-0.15	0.86 0.74-1.00	0.07	1.07 0.91-1.26
道徳的理由	-0.70 ***	0.50 0.41-0.60	-0.69 ***	0.50 0.41-0.61	-0.38 ***	0.69 0.57-0.83	-0.49 ***	0.61 0.52-0.72	-0.47 ***	0.63 0.53-0.74	-0.32 **	0.73 0.61-0.87

* $p < .05$ ** $p < .01$ *** $p < .001$